

# IIAS NEWSLETTER

International Institute for Advanced Studies

November 2005

# 45

 財団法人  
国際高等研究所

<http://www.ias.or.jp>

index

報 告

研究活動報告(9/1~10/31)

2005年度第2回企画委員会開催(10/14~15)

他大学との連携に関する覚書締結

ノーベル賞受賞者アブリコソフ博士が来訪(10/20)

京都銀行協賛による公開講演会を開催(10/15)

「日韓民法比較と民法の近未来像」についての懇談会開催(10/20~21)

研究成果講演会を開催(10/27)

高等研フェローの委嘱

IIASカレンダー ●研究活動(2005年11月~2006年3月)

●公開講演会

お 知 ら せ ●休業日変更について

●オムロン食堂の利用について

報 告

## 研究活動報告(9/1~10/31)

研究プロジェクト	開催日	研究代表者	参加者数
集団規範の構造と機能*	8月31日(水)~9月1日(木)	木下 富雄	2
分化全能性~普遍性と特異性~	9月 3日(土)	原田 宏	9
動物にmindが発生するための数理的条件*	9月 3日(土)	沢田 康次	7
流言の生成過程*	9月 5日(月)~ 6日(火)	木下 富雄	2
第7回コンピューテーショナル・マテリアルズ・デザインワークショップ	9月 6日(火)~ 10日(土)	赤井 久純	84
産学連携の知的財産法モデル	9月10日(土)	北川善太郎	10
XXIX International Workshop on Condensed Matter Theories	9月13日(火)~ 17日(土)	土岐 博・赤井 久純	55
ミトコンドリア再考	9月17日(土)	小林 悟・岡田 益吉	5
リスク問題に対する心理学的アプローチ~「安全と安心」再考~*	9月20日(火)	木下 富雄	4
センサー論 現地調査	9月21日(水)~ 24日(土)	鷺田 清一	7
芸術と社会 研究打合せ	9月22日(木)	佐々木正子	3
スキルの科学 幹事会	9月24日(土)	岩田 一明	4
リスク問題に対する心理学的アプローチ~「安全と安心」再考~*	9月27日(火)	木下 富雄	5

\*フェロー研究会

研究プロジェクト	開催日	研究代表者	参加者数
次世代量子シミュレータ・量子デザインの手法と開発発足研究会	9月30日(金)～10月1日(土)	赤井 久純	50
スキルの科学	9月30日(金)～10月1日(土)	岩田 一明	14
多元的世界観の共存とその条件～閉ざされた世界から開かれた世界へ～	9月30日(金)～10月1日(土)	石川 文康	8
リスク問題に対する心理学的アプローチ～「安全と安心」再考～*	10月 4日(火)	木下 富雄	4
電子系の新しい機能 幹事会	10月 7日(金)	新庄 輝也	8
先端考古科学 現地調査	10月 7日(金)～ 10日(月)	足立 裕彦	5
開発途上国と日本人長期政策アドバイザー	10月 8日(土)	橋本日出男	9
リスク問題に対する心理学的アプローチ～「安全と安心」再考～*	10月11日(火)	木下 富雄	4
学習の生物学	10月11日(火)	星 元紀	7
ダイナミクスからみた生命的システムの進化と意義	10月13日(木)～ 14日(金)	津田 一郎	21
第2回企画委員会	10月14日(金)～ 15日(土)	金森順次郎	21
リスク問題に対する心理学的アプローチ～「安全と安心」再考～*	10月18日(火)	木下 富雄	4
集団規範の構造と機能*	10月20日(木)～ 21日(金)	木下 富雄	2
「日韓民法比較と民法の近未来像」についての懇談会	10月20日(木)～ 21日(金)	北川善太郎	4
スキルの科学	10月27日(木)	岩田 一明	15
産学連携の知的財産法モデル	10月27日(木)	北川善太郎	9
電子系の新しい機能	10月28日(金)～ 29日(土)	新庄 輝也	55
芸術と社会	10月29日(土)	佐々木正子	13
流言の生成過程*	10月29日(土)～ 30日(日)	木下 富雄	3

\*フェロー研究会

#### ●公開講演会

講演会タイトル	開催日	講師	参加者数
公開講演会「時間は誰のものか～近世イギリス人の歴史観～」	10月15日(土)	川北 稔	56
研究成果講演会「学際領域としてのスキルの科学～よりよく生き、活躍するために～」	10月27日(木)	岩田 一明 他6名	113

## 報 告

### 2005年度第2回企画委員会開催(10/14～15)

2005年度第2回企画委員会が、企画委員、上級研究員、特別委員、フェローら21名が参加して10月14日(金)～15日(土)に開催されました。委員会では、金森順次郎所長の研究事業の進捗状況についての報告を受けて、来年度以降の新しい研究プロジェクト提案について意見交換が行われました。

続いて、鳥海光弘特別委員による「すきまとプレート境界」、マルコム・スミス企画委員による「The New Law Schools in Japan: Relevance to IIAS?」の講話、また、北川善太郎副所長から、特別研究「産学連携の知的財産法モデル」の研究活動について「非専門の専門～知的財産理解度サーベイから～」と題する報告があり、これらについて活発な質疑応答が行われました。

今年度第3回企画委員会は2006年2月に開催の予定です。

## 報 告

### 他大学との連携に関する覚書締結

#### 大阪大学との研究協力についての覚書

高等研は、大阪大学等が2005～2008年度実施する科学研究費補助金特定領域研究「次世代量子シミュレータ・量子デザインの手法と開発」事業に研究協力することとし、同事業の研究代表者赤井久純大阪大学教授と金森順次郎所長との間で、10月1日(土)に「研究協力についての覚書」を締結しました。

#### 京都大学との共同研究に関する覚書

高等研は、京都大学国際イノベーション機構(機構長:松重和美教授)との間で、「京都大学におけるプログラムソフト及びコンテンツ等の知的財産の実施契約モデル」の共同研究を実施することを目的に、その成果の利用、実施期間等を定めた「共同研究に関する覚書」を10月12日(水)に締結しました。

#### 「中国民法典立法高等研フォーラム」についての共同覚書

課題研究「共同研究の法モデル」(研究代表者:北川善太郎副所長)の国際的事業として8月26日(金)～27日(土)に開催された国際フォーラム「中国民法典立法～21世紀民法モデル研究～」において、日中法学研究者が、中国民法典立法研究を中心に日中の法学交流を促進するための共同覚書を取りまとめました。

高等研は、この覚書を受けて、「国際フォーラム」として国際的な研究事業を継続的に実施することとしました。

この共同覚書は、「中国民法典立法高等研フォーラム」を毎年1回開催し、諸外国の研究者の参加も促し、その成果を公刊すること等を内容としています。

報告

## ノーベル賞受賞者アブリコソフ博士が 高等研を訪問(10/20)

ノーベル物理学賞受賞者アブリコソフ博士(Dr. A.A.Abrikosov)と関係者8名が10月20日(木)、高等研を訪問され、金森所長から高等研の説明を受けた後、藤村靖高等研フェロー夫妻を交えて懇談されました。

アブリコソフ博士は、2003年「超伝導と超流動の理論に関する先駆的貢献」の功績により受賞されたもので、今回の訪日は、日本学術振興会の招へいによります。



報告

## 京都銀行協賛による公開講演会を開催(10/15)

高等研公開講演会は、今年度、京都銀行のご寄付を受けて、同行の協賛事業として年2回開催します。その1回目として10月15日(土)午後、川北稔高等研フェロー・大阪大学名誉教授による講演会「時間は誰のものか～近世イギリス人の歴史観～」を開催しました。雨天にも関わらず約60名の方々が来所され、熱心に聴講されました。

次回は2006年3月の予定です。



報告

## 「日韓民法比較と民法の近未来像」 についての懇談会開催(10/20～21)

高等研は、10月20日(木)～21日(金)、日本と韓国との民法研究における学術交流を目的に、鄭鐘休全南大学法科大学教授を招き、北川善太郎副所長及び関係研究者等による「日韓民法比較と民法の近未来像」をテーマとする学術交流の在り方について懇談会を開催しました。



報告

## 研究成果講演会を開催(10/27)

高等研研究成果講演会「学際領域としてのスキルの科学～よりよく生き、活躍するために～」を、10月27日(木)開催し、約120名の聴講者の参加がありました。

この講演会は、2003～2005年度実施中の課題研究「スキルの科学」(研究代表者:岩田一明高等研フェロー・特別委員、大阪大学・神戸大学名誉教授)の研究成果について、研究参加者のうち7名の研究者がそれぞれ専門分野の立場から、多くの方々にご報告することを目的に実施されました。



報告

## 高等研フェローの委嘱

藤村靖フェロー(オハイオ州立大学名誉教授)は、2005年9月1日(木)から2006年6月30日(金)まで高等研を受入れ機関として、国際交流基金日本研究フェローシップを受けることが決定しました。

高等研では、これを受けて、藤村フェローに同期間の高等研フェローを委嘱しました。



## ●研究活動(2005年11月～2006年3月)

開催日	研究プロジェクト	研究代表者
11月 4日(金)	JICA-IIAS共同フォーラム「産学連携の知的財産法モデル」	北川善太郎
11月 5日(土)	21世紀の宇宙開発・宇宙環境利用の問題	木下 富雄
11月10日(木)～11日(金)	コア・エグゼクティブと幹部公務員制度の研究	村松 岐夫
11月19日(土)	ミトコンドリア再考	小林 悟・岡田 益吉
12月 1日(木)～ 2日(金)	量子情報の数理	大矢 雅則
12月 2日(金)	JICA-IIAS共同フォーラム「産学連携の知的財産法モデル」	北川善太郎
12月 2日(金)～ 3日(土)	女性研究者と科学の未来	伊藤 厚子
12月 3日(土)	隙間	鳥海 光弘
12月10日(土)	スキルの科学	岩田 一明
12月16日(金)	多元的世界観の共存とその条件	石川 文康
12月17日(土)	分化全能性	原田 宏
2006年		
1月 7日(土)	電子系の新しい機能	新庄 輝也
1月10日(火)～11日(水)	ダイナミクスからみた生命的システムの進化と意義	津田 一郎
2月10日(金)	電子系の新しい機能 幹事会	新庄 輝也
2月18日(土)	開発途上国と日本人長期政策アドバイザー	橋本日出男
2月24日(金)～25日(土)	量子情報の数理	大矢 雅則
3月 3日(金)～ 4日(土)	電子系の新しい機能	新庄 輝也
3月 7日(火)～11日(土)	第8回コンピューテーショナル・マテリアルズ・デザインワークショップ	赤井 久純
3月10日(金)～11日(土)	次世代量子シミュレータ・量子デザインの手法と開発	赤井 久純
3月20日(月)～21日(火)	フンボルト財団共催フォーラム	北川善太郎

## ●公開講演会

開催日	講演テーマ	講師
2006年3月4日(土)	未定	吉田 忠 高等研フェロー・東北大学名誉教授

## お知らせ

### 休業日変更について

都合により、休業を予定していました2006年3月20日(月)及び同年3月21日(火)の2日を業務日とし、それに替えて同年1月24日(火)及び同年2月28日(火)を休業日に変更します。

### オムロン株式会社京阪奈イノベーションセンタの社員食堂について

常勤の研究者がいない高等研では、食堂は備えていながら営業を行うことができず、研究会に参加される研究者の昼食は仕出弁当サービスに頼り、滞在されるフェローの方々には食事のご不便をおかけしていました。

そこで、お向かいのオムロン株式会社京阪奈イノベーションセンタに、社員食堂を高等研の研究会参加者や職員が利用できるようお願いしましたところ、ご快諾をいただき、今では、たくさんの研究参加者が同食堂を利用しており、大変好評をいただいております。

予約をすれば、小・中規模の懇親会に、ケータリング・サービスも提供していただけます。同社のご好意に紙面を借り御礼申し上げます。

「オムロン株式会社 京阪奈イノベーションセンタ」(7ha)は、2003年5月、高等研の正面向いに開所いたしました。センタは、高等研と調和する建物で、幅約24m、長さ約120mの開放感のあるワンフロア・オフィス。食堂は、木質を取り入れた温かみのある設備で明るい光に溢れています。



編集・発行者

財団法人 国際高等研究所

〒619-0225 京都府相楽郡木津町木津川台9丁目3番地  
 TEL: 0774-73-4001 FAX: 0774-73-4005  
 E-mail: editor@iias.or.jp  
 http://www.iias.or.jp